

【研究に関する情報】

研究課題名	苦痛評価スクリーニングの導入の有用性の検討
研究責任者	〈所属(診療科等)〉 血液腫瘍科 〈職名・氏名〉 部長・坂下一夫
研究期間	2020年10月19日(倫理委員会承認日)～2021年10月31日
研究の目的	身体的苦痛、精神心理的苦痛、社会的苦痛等をスクリーニングシートを用い診断時から病棟にて評価することが、当院の医療者の負担を増強することなくシートの導入が有用なものであるか検討する。また苦痛の種類を解析することにより、介入方法改善の参考資料作成を目的としています。
研究の方法	〈対象となる患者さん〉 血液腫瘍科の入院患者 〈利用する試料および情報〉 入院時にある苦痛について調査します。
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に試料または情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。 〈研究責任者〉 長野県立こども病院 血液腫瘍科 部長 坂下一夫 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：(0263) 73-6700 ファックス：(0263) 73-5432